

近美コレクション

The Museum Collection

『北の美のこころ』を携えて【展示室A 1階】

本展では、美術評論家・奥岡茂雄氏の著書『北の美のこころ』（2015年発行）に取り上げられた北海道ゆかりの作家の作品を展示します。奥岡氏は当館学芸副館長、札幌芸術の森美術館長などを歴任され、北海道の風土や歴史と美術との関係についてライフワークとして深く研究なされてきました。「北海道の自然美」「北方性」「北方ロマン主義」など、『北の美のこころ』のキーワードとなる言葉を道しるべに、北海道美術の魅力を探ります。

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	本間 莞彩	雪の幌都(陸橋)	1948(昭和23)	紙本彩色・額
2	片岡 球子	羊蹄山の秋色	1986(昭和61)	紙本彩色・額
3	片岡 球子	初夏	1956(昭和31)	紙本彩色・額
4	山内 弥一郎	農夫	1923(大正12)頃	絹本彩色・額
5	久本 春雄	曇る北国の浜辺	1932(昭和7)	絹本彩色・額
6	蠣崎 波響	孔雀図		絹本彩色・軸
7	蠣崎 波響	松に熊図		絹本彩色・軸
8	蠣崎 波響	唐美人図		絹本彩色・軸
9	菅原 翠洲	出山之釈迦	1928(昭和3)	絹本彩色・軸
10	森田 沙伊	納屋余情	1977(昭和52)	紙本彩色・額
11	菊川 多賀	遙	1982(昭和57)	紙本彩色・額
12	後藤 純男	冬の層雲峡	2002(平成14)	紙本彩色・額
13	福井 爽人	杜	2000(平成12)	紙本彩色・額

14	菊川 多賀	回想賦(大正五年頃)	1984(昭和59)	紙本彩色・額
15	大本 靖	作品No. 45 [昭和新山(B)]	1957(昭和32)	ステンシルモノタイプ・紙
16	大本 靖	沼の平	1976(昭和51)	木版・紙
17	大本 靖	マッカリの山	1994(平成6)	木版・紙
18	渡会 純价	『版と8人』公園のアラベスク	1984(昭和59)	ソフトエッチング シュガーアクアチント、銅版・紙
19	渡会 純价	『音の旅人』第4巻 ヴィヴァルディ「四季」から 春	1989(平成1)	エッチング・紙
20	渡会 純价	『音の旅人』第4巻 ヴィヴァルディ「四季」から 夏	1989(平成1)	エッチング・紙
21	渡会 純价	『音の旅人』第4巻 ヴィヴァルディ「四季」から 秋	1989(平成1)	エッチング・紙
22	渡会 純价	『音の旅人』第4巻 ヴィヴァルディ「四季」から 冬	1989(平成1)	エッチング・紙
23	渡会 純价	ON STAGE (E)	1980(昭和55)	エッチング・紙
24	下沢 敏也	Re-birth「起源より」	2011-12 (平成23-24)	陶
25	伏木田 光夫	雪の空間(A)	1980(昭和55)	油彩・キャンバス
26	伏木田 光夫	雪の空間(B)	1980(昭和55)	油彩・キャンバス
27	柿崎 熙	林縁から	2003(平成15)	アクリル絵具・木(カツラ、セン)
28	国松 明日香	北北東の風	2000(平成12)	コルテン鋼
29	米谷 雄平	帰還	1994(平成6)	アクリル絵具、胡粉・紙
30	阿部 典英	ネエダンナサンあるいは再象	1994(平成6)	木(セン、アサダ、ニレ)・黒鉛
31	神田 日勝	室内風景	1970(昭和45)	油彩・板
32	杉山 留美子	HERE-NOW あるいは無碍光	2007(平成19)	アクリル絵具・綿キャンバス
33	小谷 博貞	春卵	1938-41 (昭和13-16)	油彩・キャンバス
34	国松 登	氷人B	1960(昭和35)	油彩・キャンバス
35	栃内 忠男	コンポジション“群”<リンゴ>	1985(昭和60)	油彩・キャンバス
36	竹岡 羊子	CARNAVAL-Intermezzo	1987(昭和62)	油彩・キャンバス

37	西田 陽二	アルテミス	2011(平成23)	油彩・キャンバス
38	岩橋 英遠	道産子追憶之巻	1978-82 (昭和53-57)	紙本彩色

現代ガラスの美

【展示室A 2階】

現代のガラス芸術は、1950年代後半にヨーロッパで起こった新しい造形を目指す動きや、1960年代のアメリカにおける「スタジオ・グラス運動」を契機として、国際的に広がり興隆しました。本展ではその多彩な表現と魅力を紹介し
ます。また昨年度新たに収蔵した家住利男の《表面-000995》（1995年）を、収蔵後初めて一般に公開します。
なお本展は国連により定められた「国際ガラス年2022」の連携事業として開催されます。

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	ハーヴィー・ K.リトルトン	向かい合う放物線の形	1981	ガラス：被せガラス、ホットワークによる 成形、カット
2	スタニラフ・リベ ンスキー／ヤロス ラヴァ・ブリフト ヴァ	接触	1985	ガラス：キャスト
3	ヴァーツラフ・ ツィグレル	陰の気	1988	ガラス：真空蒸着、研磨、カット
4	ヴァーツラフ・ ツィグレル	陽の気	1989	ガラス：真空蒸着、研磨、カット
5	ダナ・ザーメチ ニーコヴァ	空中浮揚	1985	ガラス：多層板ガラス、サンドブラスト、 エナメル彩、エングレーヴィング
6	チェスラフ・ ズュベール	無題	1988	ガラス：ハンマーによるカット、研磨、サ ンドブラスト、着色
7	トゥーツ・ ジンスキー	ティエラ・デル・フェゴの連作	1988	ガラス：フィレ・ド・ヴェール(糸状の色ガ ラス、フュージング、スランピング)
8	トゥーツ・ ジンスキー	ティエラ・デル・フェゴの連作よ り「無題」	1989	ガラス：フィレ・ド・ヴェール(糸状の色ガ ラス、フュージング、スランピング)
9	エルヴィン・ アイシュ	インター=ネット	1997	ガラス：型吹き、エナメル焼付、エング レーヴィング
10	カール R.ベルク	無題	1982	ガラス：カット
11	イヴァナ・ シュラームコヴァ	ダチョウ	2002	ガラス：キャスト、研磨

12	コリン・リード	無題 鋳型R287	1988	ガラス：シール・ペルデュ、研磨
13	コリン・リード	無題 鋳型R290	1988	ガラス：シール・ペルデュ、研磨
14	イヴァン・マレシュ	卵	1997	クリスタルガラス：キャスト、部分的にカット
15	ジェルジイ・ブツコ	半円と垂直の形	1990	ガラス、ロープ：フュージング
16	伊藤 孚	セールスマン	1993（平成 5）	ガラス：サンドブラスト、コンクリート
17	家住 利男	P. 040901	2001（平成13）	板ガラス：接着、ハンド・グラインダーによる彫刻、研磨
19	家住 利男	表面－000995	1995（平成 7）	板ガラス：接着、ハンド・グラインダーによる彫刻、研磨
18	家住 利男	V. 010702	2002（平成14）	板ガラス：接着、ハンド・グラインダーによる彫刻、研磨
20	米原 眞司	静かな赤	2001（平成13）	ガラス：被せガラス、宙吹き、ピックアップ、サンドブラスト、エッチング
21	米原 眞司	吉兆 その2	2002（平成14）	ガラス：被せガラス、宙吹き、ピックアップ、サンドブラスト
22	扇田 克也	ワタシノアヲゾラ	1991（平成 3）	ガラス：キャスト、サンドブラスト
23	扇田 克也	アメノヒモアル	1991（平成 3）	ガラス：キャスト、サンドブラスト
24	塩谷 直美	月の空	2001（平成13）	ガラス：キャスト、サンドブラスト、研磨
25	池本 一三	SCENE 0212	2003（平成15）	ガラス：宙吹き、エナメル焼付
26	高橋 禎彦	花のような	2002（平成14）	ガラス：被せガラス、宙吹き、研磨